



九日市
ふるさとおおち伝承館
P

九日市
ここのかいち

凡例

銀の道（サイクリング）*	主な施設
P 駐車場・駐車可能場所	トイレ（車いす可）
トイレ	レストラン・食堂

*銀の道に最も近いと思われる車道をサイクリングコースに設定していますので、本来の銀の道とは異なる場合があります。

「銀の道」の大部分は、地域の皆さんのお住まいの生活道路です。
交通法規を守り、迷惑運転にならない様、注意して運転してください。



①九日市の本陣跡

早朝大森を出発した輸送隊は、日暮れ時に九日市に着く。第一夜を迎える宿場には、本陣「原田屋」と脇本陣「鍛冶屋」があった。



②馬頭観音

観音菩薩の変化身の一つ。江戸時代には家畜の守護神であり、旅の安全を守る菩薩でもあった。供養のために建てられたものも多い。



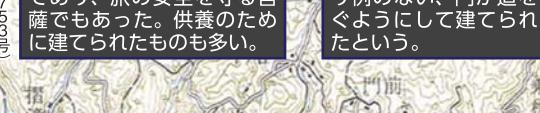
④酒谷の口番所跡

出雲との国境となるこの番所には、他の番所ではあまり例のない、門が道をまたぐようにして建てられていたという。



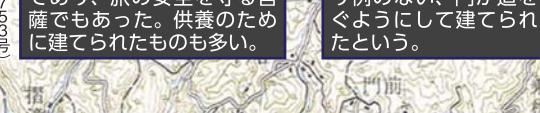
⑥酒谷の口番所跡

出雲との国境となるこの番所には、他の番所ではあまり例のない、門が道をまたぐようにして建てられていたという。



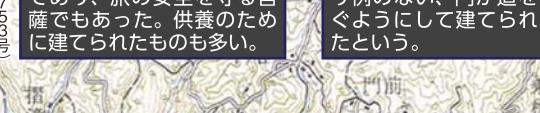
⑨北野の馬頭観音

街道は、いよいよ赤名峠にさしかかる。その坂の口に、旅人の行路安全を祈る馬頭観音が残されている。



⑩万右衛門の墓

魚売り万右衛門が磯五郎に殺され金を奪われた事件は、現場が藩境で天領にもからみ、解明が難しかったという記録が残っている。



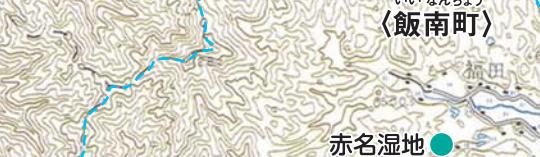
②馬頭観音

観音菩薩の変化身の一つ。江戸時代には家畜の守護神であり、旅の安全を守る菩薩でもあった。供養のために建てられたものも多い。



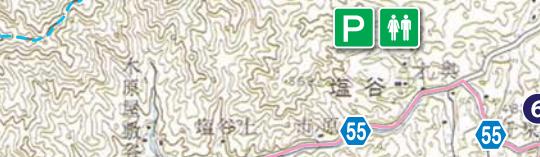
④酒谷の口番所跡

出雲との国境となるこの番所には、他の番所ではあまり例のない、門が道をまたぐようにして建てられていたという。



⑥酒谷の口番所跡

出雲との国境となるこの番所には、他の番所ではあまり例のない、門が道をまたぐようにして建てられていたという。



⑨北野の馬頭観音

街道は、いよいよ赤名峠にさしかかる。その坂の口に、旅人の行路安全を祈る馬頭観音が残されている。



⑩万右衛門の墓

魚売り万右衛門が磯五郎に殺され金を奪われた事件は、現場が藩境で天領にもからみ、解明が難しかったという記録が残っている。



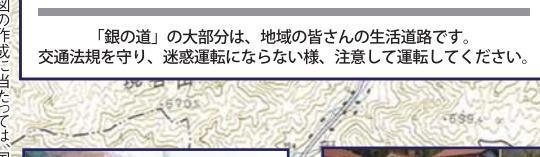
②馬頭観音

観音菩薩の変化身の一つ。江戸時代には家畜の守護神であり、旅の安全を守る菩薩でもあった。供養のために建てられたものも多い。



④酒谷の口番所跡

出雲との国境となるこの番所には、他の番所ではあまり例のない、門が道をまたぐようにして建てられていたという。



⑥酒谷の口番所跡

出雲との国境となるこの番所には、他の番所ではあまり例のない、門が道をまたぐようにして建てられていたという。



⑨北野の馬頭観音

街道は、いよいよ赤名峠にさしかかる。その坂の口に、旅人の行路安全を祈る馬頭観音が残されている。



⑩万右衛門の墓

魚売り万右衛門が磯五郎に殺され金を奪われた事件は、現場が藩境で天領にもからみ、解明が難しかったという記録が残っている。



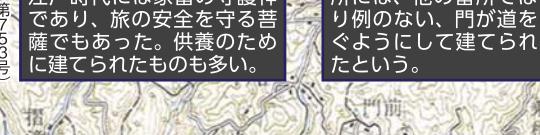
②馬頭観音

観音菩薩の変化身の一つ。江戸時代には家畜の守護神であり、旅の安全を守る菩薩でもあった。供養のために建てられたものも多い。



④酒谷の口番所跡

出雲との国境となるこの番所には、他の番所ではあまり例のない、門が道をまたぐようにして建てられていたという。



⑥酒谷の口番所跡

出雲との国境となるこの番所には、他の番所ではあまり例のない、門が道をまたぐようにして建てられていたという。

⑨北野の馬頭観音

街道は、いよいよ赤名峠にさしかかる。その坂の口に、旅人の行路安全を祈る馬頭観音が残されている。

⑩万右衛門の墓

魚売り万右衛門が磯五郎に殺され金を奪われた事件は、現場が藩境で天領にもからみ、解明が難しかったという記録が残っている。

②馬頭観音

観音菩薩の変化身の一つ。江戸時代には家畜の守護神であり、旅の安全を守る菩薩でもあった。供養のために建てられたものも多い。

④酒谷の口番所跡

出雲との国境となるこの番所には、他の番所ではあまり例のない、門が道をまたぐようにして建てられていたという。

⑥酒谷の口番所跡

出雲との国境となるこの番所には、他の番所ではあまり例のない、門が道をまたぐようにして建てられていたという。

⑨北野の馬頭観音

街道は、いよいよ赤名峠にさしかかる。その坂の口に、旅人の行路安全を祈る馬頭観音が残されている。

⑩万右衛門の墓

魚売り万右衛門が磯五郎に殺され金を奪われた事件は、現場が藩境で天領にもからみ、解明が難しかったという記録が残っている。

②馬頭観音

観音菩薩の変化身の一つ。江戸時代には家畜の守護神であり、旅の安全を守る菩薩でもあった。供養のために建てられたものも多い。

④酒谷の口番所跡

出雲との国境となるこの番所には、他の番所ではあまり例のない、門が道をまたぐようにして建てられていたという。

⑥酒谷の口番所跡

出雲との国境となるこの番所には、他の番所ではあまり例のない、門が道をまたぐようにして建てられていたという。

⑨北野の馬頭観音

街道は、いよいよ赤名峠にさしかかる。その坂の口に、旅人の行路安全を祈る馬頭観音が残されている。

⑩万右衛門の墓

魚売り万右衛門が磯五郎に殺され金を奪われた事件は、現場が藩境で天領にもからみ、解明が難しかったという記録が残っている。

②馬頭観音

観音菩薩の変化身の一つ。江戸時代には家畜の守護神であり、旅の安全を守る菩薩でもあった。供養のために建てられたものも多い。

④酒谷の口番所跡

出雲との国境となるこの番所には、他の番所ではあまり例のない、門が道をまたぐようにして建てられていたという。

⑥酒谷の口番所跡

出雲との国境となるこの番所には、他の番所ではあまり例のない、門が道をまたぐようにして建てられていたという。

⑨北野の馬頭観音

街道は、いよいよ赤名峠にさしかかる。その坂の口に、旅人の行路安全を祈る馬頭観音が残されている。

⑩万右衛門の墓

魚売り万右衛門が磯五郎に殺され金を奪われた事件は、現場が藩境で天領にもからみ、解明が難しかったという記録が残っている。

②馬頭観音

観音菩薩の変化身の一つ。江戸時代には家畜の守護神であり、旅の安全を守る菩薩でもあった。供養のために建てられたものも多い。

④酒谷の口番所跡

出雲との国境となるこの番所には、他の番所ではあまり例のない、門が道をまたぐようにして建てられていたという。

⑥酒谷の口番所跡

出雲との国境となるこの番所には、他の番所ではあまり例のない、門が道をまたぐようにして建てられていたという。

⑨北野の馬頭観音

街道は、いよいよ赤名峠にさしかかる。その坂の口に、旅人の行路安全を祈る馬頭観音が残されている。

⑩万右衛門の墓

魚売り万右衛門が磯五郎に殺され金を奪われた事件は、現場が藩境で天領にもからみ、解明が難しかったという記録が残っている。

②馬頭観音

観音菩薩の変化身の一つ。江戸時代には家畜の守護神であり、旅の安全を守る菩薩でもあった。供養のために建てられたものも多い。

④酒谷の口番所跡

出雲との国境となるこの番所には、他の番所ではあまり例のない、門が道をまたぐようにして建てられていたという。

⑥酒谷の口番所跡

出雲との国境となるこの番所には、他の番所ではあまり例のない、門が道をまたぐようにして建てられていたという。

